

令和7年度

1学年学習シラバス



成田市立玉造中学校

国語科学習内容		学年	1年
学習の到達目標		<ul style="list-style-type: none"> 漢字や語句、文法などの知識・技能を理解し、説明的文章、文学的文章などの文章や小説、詩などの読み方、理解の仕方を知る。 目的や場面に応じて話す能力、課題の解決に向けて話し合う能力を身につけ、考えを深めようとする態度を身につける。 目的や意図に応じ、論理の展開を工夫して書く能力を身につける。 	
教科・副教材など		教科書：「伝え合う言葉 中学国語1」教育出版 副教材：「国語の学習1」明治図書、「スパッと攻略！国語文法」「学習漢字ノート1」浜島書店	
定期テスト・課題など		定期テスト（4回）、漢字小テスト（20回） 副教材「国語の学習1」、学習漢字ノート1、スパッと攻略！国語文法（4回）の提出	
成績評価の方法		「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点を定期テスト・漢字小テスト・朝学習・授業・提出物などで評価する。	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	「聞くということ」、お気に入りの一品を紹介する、「桜蝶」	
	5月	言葉の単位、「自分の脳を知っていますか」	
	6月	漢字の部首、日本語の音声、「ベンチ」	
	7月	「全ては編集されている」、画数と活字の字体	
	9月	「森には魔法使いがいる」、文の成分、根拠をもとに意見文を書く	
後期	10月	「昔話と古典」、「物語のはじまり」、故事成語	
	11月	「蜘蛛の糸」、「河童と蛙」、「オツベルと象」	
	12月	日本語の文字、「子どもの権利」、漢字の音と訓	
	1月	「言葉がつなぐ世界遺産」、単語のいろいろ、熟語の構成	
	2月	熟語の構成、四季の詩、「少年の日の思い出」	
	3月	方言と共に語	

数学学習内容		学年	1年
学習の到達目標		① 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解する。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。 ② 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身につける。 ③ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って改善しようとする態度を身につける。	
教科・副教材など	教科書：未来へひろがる数学1 啓林館 副教材：OKRA 正進社		
定期テスト・課題など	定期テスト（4回）、単元テスト（7回）、実力テスト（2回） OKRA 数学1、プリントなど		
成績評価の方法	<知識・技能> 定期テスト・単元テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価 <思考・判断・表現> 定期テスト・単元テスト・授業・提出物を総合的に評価 <主体的に学習に取り組む態度> 定期テスト・単元テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価		
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	1章「1節 正の数・負の数」「2節 正の数・負の数の計算」「3節 正の数・負の数の利用」	
	5月		
	6月	2章「1節 文字を使った式」「2節 文字式の計算」「3節 文字式の利用」	
	7月		
	9月	3章「1節 方程式」「2節 方程式の利用」	
後期	10月	4章「1節 関数」「2節 比例」「3節 反比例」「4節 比例、反比例の利用」	
	11月	5章「1節 直線と図形」「2節 移動と作図」「3節 移動と作図の利用」	
	12月		
	1月	6章「1節 立体と空間図形」「2節 立体の体積と表面積」「3節 空間図形の利	
	2月		
	3月	7章「1節 ヒストグラムと相対度数」「2節 データにもとづく確率」	

英語科学習内容	学年	1年
学習の到達目標 (Can-Do リスト)	<p>＜聞くこと＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はっきり話してもらえば、自分が必要なこと、話し手が伝えたいことを聞いて理解することができる。 <p>＜読むこと＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日記やウェブサイトなどの短い文章を読んで、大まかな内容を理解することができる。 <p>＜話すこと〔やりとり〕＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題であれば、あいづちをうちながら、会話をつづけることができる。 <p>＜話すこと〔発表〕＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備をすれば、人物や調べたことなどについて、短いスピーチを行うことができる。 <p>＜書くこと＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことについて、日記、手紙、スピーチ原稿などの短い文章でまとめることができる。 	
教科・副教材など	教科書：ONE WORLD English Course 1 教育出版、ジョイフルワーク1	
定期テスト・課題など	定期テスト（4回）、小テスト、実力テスト（1回）、Speaking Test、ダブドリ、ワーク	
成績評価の方法	<p>＜知識・技能＞</p> <p>定期テスト・小テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価</p> <p>＜思考・判断・表現＞</p> <p>定期テスト・小テスト・Speaking Test・授業・提出物を総合的に評価</p> <p>＜主体的に学習に取り組む態度＞</p> <p>定期テスト・小テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価</p>	
授業計画	学習内容	
学期	月	
前期	4月	小学校の学習内容の復習, Springboard, Classroom English
	5月	Lesson1 「Hello, New Friends」, 2 「Talking with Friends」
	6月	Lesson3 「Club Activities」
	7月	Lesson4 「My Favorite Things」, Speaking Test, 「My Favorite Person」
	9月	Lesson5 「School Life in Two Countries」
後期	10月	Lesson6 「Lunch in Chinatown」
	11月	Lesson7 「Symbols and Signs」 「My Original Sign」
	12月	Lesson8 「Holiday in Hokkaido」
	1月	Lesson8 「Holiday in Hokkaido」
	2月	Lesson9 「A Better World for Everybody」
	3月	Reading 「An Old Woman and a Dog」 「The Golden Dipper」

社会科学習内容		学年	1年
学習の到達目標		地理：地形の名称を覚える。 その地域的特色や地域の課題について、考えることができる。 歴史：文化や文明の発展について理解する。 事象について、多面的・多角的に思考することができる。	
教科・副教材など		教科書：「新しい社会 地理」「新しい社会 歴史」 東京書籍 「地図帳」帝国書院 副教材：「印旛の白地図」帝国書院	
定期テスト・課題など		定期テスト（4回）、単元テスト、実力テスト（2回） e ライブドリリによる学習	
成績評価の方法		「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点を定期テスト・単元テスト・朝学習・授業・提出物で評価する。	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	地理：世界の姿（緯度・経度など）	
	5月	地理：日本の姿（時差など）世界の地域（気候帯など）	
	6月	地理：世界の地域（気候帯など）歴史：歴史の流れ（～世紀など）	
	7月	歴史：日本列島の誕生と古代の日本	
	9月	地理：世界の諸地域（アジア州・ヨーロッパ州）	
後期	10月	歴史：鎌倉時代（武士の誕生など）室町時代（応仁の乱など）	
	11月	地理：世界の諸地域（アフリカ州・北アメリカ州）	
	12月	歴史：安土桃山時代（織田信長など）	
	1月	地理：世界の諸地域（南アメリカ州・オセアニア州）	
	2月	歴史：江戸時代前期（江戸幕府の成立など）	
	3月	資料活用やフィールドワーク	

理科学習内容		学年	1年
学習の到達目標		自然・科学の現象を日常生活や社会と関連付けながら、その規則性やその現象について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けることができる。 観察や実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、その特徴や規則性を見いだして表現することができる。 自然・科学の現象に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養うとともに、自然・科学を総合的に見ることができる。	
教科・副教材など		<ul style="list-style-type: none"> 理科の世界（大日本図書）・理科便覧（浜島書店） よくわかる理科の学習（明治図書） 	
定期テスト・課題など		<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト（全4回） 実力テスト（全2回） e-ライブラリ、よくわかる理科の学習（定期テスト前に提出 全4回） 	
成績評価の方法		<知識・技能> <ul style="list-style-type: none"> e-ライブラリ（朝学習）の取り組み、および小テスト 定期テスト 実験レポート <思考・判断・表現> <ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 実験レポート <主体的に学習に取り組む態度> <ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 実験レポート 授業中の発表 提出物（ノート） 振り返りシート（google フォーム） 	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	身近な生物の観察、種子をつくる植物、種子をつくらない植物	
	5月	植物の分類、動物の体のつくり、脊椎動物、無脊椎動物	
	6月	動物の分類、身のまわりの物質、金属の性質、密度	
	7月	身のまわりの気体、いろいろな気体の性質、状態変化と質量・体積 状態変化と粒子の運動、状態変化と温度、蒸留	
	9月	物質の溶解と粒子、溶解度と再結晶、水溶液の濃度 光の進み方とものの見え方	
後期	10月	光の反射、光の屈折、凸レンズのはたらき、光と色	
	11月	音の性質、力のはたらきと種類、力のはたらきと種類、力の表し方	
	12月	力の大きさとばねの伸び、力のつり合い	
	1月	火山の活動、マグマが固まった岩石、火山の災害、地震の揺れの大きさ 地面の揺れの伝わり方、地面の揺れ方の規則性、	
	2月	地層のでき方、地層の観察、堆積岩と化石、火山や地震のプレート	
	3月	地形の変化とプレートの動き、自然の恵みと災害	

音楽科学習内容	学年	1年
---------	----	----

学習の到達目標	歌唱や器楽の演奏による「表現」、映像や音声を視聴する「鑑賞」、リズムや旋律の「創作」をバランスよく学習し、音楽を様々な角度から楽しむ力を育む。	
教科・副教材など	音楽のおくりもの（中学音楽1・中学器楽）コーラスフェスティバル	
定期テスト・課題など	授業内確認テスト・実技テスト・タブレットによる提出物	
成績評価の方法	<p>＜知識・技能＞ 歌唱や器楽の基本的な演奏方法の習得（実技テスト）</p> <p>＜思考・判断・表現＞ 基本的演奏技能を元にした表現の工夫（実技テスト）や、楽曲鑑賞における考察と文章表現（提出物） 創作課題（提出物）</p> <p>＜主体的に学習に取り組む態度＞ 自ら積極的に発声したり声を掛け合ったりして、クラス全体に良い影響を与えるられるような前向きな姿勢が見られ、粘り強い努力と調整によって技能や思考力を獲得できているか。</p>	
授業計画	学習内容	
学期	月	
前期	4月	自己紹介 歌うための準備 Let's Sing! 校歌
	5月	青空へのぼろう アニーローリー 「春 第一楽章」鑑賞
	6月	合唱コンクール全校合唱曲 課題曲
	7月	合唱コンクール自由曲
	9月	
後期	10月	「魔王」鑑賞
	11月	タブレットを使った旋律とリズムの創作 ギターコード
	12月	
	1月	卒業関連の合唱曲
	2月	箏曲「六段の調べ」鑑賞
	3月	

美術科学習内容	学年	1学年
学習の到達目標		<p>① 形や色彩を工夫して、伝えたいイメージや意味を込めた文字をデザインすることができる。相手に伝える目的や機能を元にロゴタイプや様々なマークを考えるとともに、そのよさや美しさを味わうことができる。</p> <p>② 彫刻について学び、自立させるための芯材の使い方や肉付けの仕方を工夫することができる。発想したアイディアを元に、人物の動きなどを参考に動きの特徴を捉えて構成し、色彩豊かに着色することができる。</p> <p>③ 美術の創造活動の喜びを味わい、偶然から生まれる形や色彩のよさや美しさをもとに抽象的に表す学習活動に楽しく取り組むことができる。</p> <p>自他の作品の良いところや工夫点を見つけ、お互いに鑑賞し学び合うことができる。</p>
教科・副教材など		美術1、スケッチブック、アクリル絵の具、空想動物園セット 絵画セット
定期テスト・課題など		定期テストなし／反省カード・作品制作・アイディアスケッチ 鑑賞カード・忘れ物チェック
成績評価の方法		<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な知識・技能の習得（道具の使い方・技法の使い方・作品採点） <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能に基づいた発想力、構想力、構成力、表現力の習得（アイディアスケッチ・作品採点） ・見通しを持って表現する能力の習得（反省カード） <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に授業に取り組む姿勢（忘れ物チェック、2分前着席、提出物） ・独自のアイディアを持ち、毎時間の制作を反省し、表現を伝える能力の習得（作品採点、反省カード、鑑賞カード）
授業計画	学習内容	
学期	月	
前期	4月	図工から美術へ（説明・鑑賞）・自己紹介カード（デザイン）
	5月	育つ名前（絵画・レタリング）
	6月	
	7月	鑑賞会
	9月	空想動物園（アイディアスケッチ）
後期	10月	空想動物園（立体）
	11月	
	12月	鑑賞会
	1月	形と色彩の響き合い（絵画・鑑賞）
	2月	
	3月	鑑賞会

保健体育科 学習内容	学年	1年
------------	----	----

学習の到達目標	<p><体育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的技能の習得を目指すために、習得ポイントを理解し、練習に取り組むことができる。 <p><保健></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活と心身の発達と心の健康について学び、学んだことを実生活に生かすことができる。 	
教科・副教材など	中学校保健体育（大日本図書）保健学習ノート（正進社） 図解体育（大修館書店）	
定期テスト・課題など	第2回定期テスト 第4回定期テスト 技能テスト（各種目ごと適宜）	
	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内でのスキル（技能テスト含む） ・筆記テスト（保健） ・個人の記録やゲームでの活躍 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習カードへの記載内容（振り返り） ・技能習得段階（練習）への取組 ・授業内での仲間へのアドバイスの内容 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に取り組む姿勢 ・欠席、見学 ・集団的種目への仲間意識 ・課題解決への取り組み 	
授業計画	学習内容	
学期	月	
前期	4月	集団行動 新体力テスト
	5月	体育祭練習 陸上競技：短距離走・リレー
	6月	陸上競技：短距離走・リレー 器械運動：マット運動 水泳
	7月	器械運動：マット運動 水泳
	9月	武道：剣道 球技：バレーボール サッカー
	保健	運動やスポーツの多様性 健康な生活と病気の予防
後期	10月	球技：バレーボール サッカー
	11月	球技：サッカー 武道：剣道
	12月	陸上競技：長距離走
	1月	球技：バスケットボール ソフトボール
	2月	球技：バスケットボール ダンス：現代的なリズムのダンス
	3月	球技：ソフトボール ダンス：現代的なリズムのダンス
	保健	健康な生活と病気の予防 心身の発達と心の健康

科学習内容	学年	1年	
学習の到達目標	技術分野：身のまわりにある材料と加工の技術を利用した製品などを調べる活動を通して、身近な材料加工の技術について理解し、生活における課題を材料と加工の技術を用いて解決することができる。 家庭分野：消費生活の中から、問題を見出して課題を設定し、その解決に向けてよりよい生活を考え、計画を立てて実践できること。		
教科・副教材など	教科書：技術・家庭 技術分野（開隆堂）および 家庭分野（開隆堂） 副教材：エコマイバックプラス、ポケットティッシュカバー 設計ブック・木工製作キット		
定期テスト・課題など	単元ごとの振り返りテスト・実習の振り返り		
成績評価の方法	<知識・技能> ・実習の取り組み、パフォーマンステスト、製作品 ・定期テスト、小テスト・実習のレポート <思考・判断・表現> ・製作品・実習のレポート <主体的に学習に取り組む態度> ・単元の振り返りシート・実習のまとめ		
授業計画	学習内容		
学期	月		
前期	4月	家B衣生活の自立 衣服の手入れと補修 まつり縫い・玉どめ・玉結び SDGsと私たちの生活・みんなで学ぶ消費生活の基本	
	5月	家B衣生活の自立 衣服の手入れと補修 まつり縫い・玉どめ・玉結び みんなで学ぶ消費生活の基本	
	6月	家B生活を豊かにするものの作成 リバーシブルトートバッグ	
	7月	家B生活を豊かにするものの作成 リバーシブルトートバッグ 消費生活と環境・住まいの安全	
	9月	家Bみんなで学ぶ住生活の基本・和装体験	
後期	10月	技A材料と加工の技術 生活や社会を支える材料と加工の技術	
	11月	技A材料と加工の技術 材料と加工による問題解決	
	12月	技A材料と加工の技術 材料と加工による問題解決	
	1月	技A材料と加工の技術 材料と加工による問題解決 完成	
	2月	技A材料と加工の技術 社会の発展と材料と加工の技術	
	3月	技D情報の技術 生活や社会を支える情報の技術	